

4. 総会等報告

(1) 2011 年度地域安全学会総会 報告

1. 日 時 : 2011 年 5 月 27 日 (金) 17:30~18:30
2. 場 所 : 九十九ホテル (〒855-0864 長崎県島原市秩父が浦町丁 3552-53)
3. 議 題
議長選出
 - 1) 2010 年度事業報告・・・・・・報告
 - 2) 2010 年度決算・・・・・・審議
 - 3) 2011 年度役員改選結果・・審議
 - 4) 2011 年度事業計画・・・・・・審議
 - 5) 2011 年度予算・・・・・・審議
4. 論文賞・論文奨励賞授与

出席者 :

会員数 592 名 内 正会員 533 名 (正会員の 1/10 以上で成立)
出席 38 名, 委任状 242 名, 合計 280 名

1) 2010 年度事業報告

(1) 理事会の開催

2010 年度は理事会を下記のとおり開催した。

第 1 回・第 2 回 2010 年 6 月 4 日 (大船渡市), 第 3 回 2010 年 7 月 24 日 (東京)
第 4 回 2010 年 9 月 12 日 (東京), 第 5 回 2010 年 11 月 5 日 (静岡)
第 6 回 2010 年 1 月 29 日 (東京), 第 7 回 2011 年 3 月 26 日 (東京)

(2) 総会・春季研究発表会・公開シンポジウムをの開催

総会・春季研究発表会・公開シンポジウムを下記のとおり開催した。

日時 : 2010 年 6 月 4 日 (金) ~5 日 (土)

場所 : 岩手県大船渡市大船渡市民文化会館

一般論文発表 : 32 件

日韓交流セッション : 発表論文 4 件

公開シンポジウム : 「チリ地震津波災害から 50 年 : 津波防災対策の現状と課題」

現地見学会 : 大船渡市における津波防災対策の現状 等

(3) 第 28 回 (2010 年度) 地域安全学会研究発表会 (秋季) の開催

秋季研究発表会を下記のとおり開催した。

日時 : 2010 年 11 月 5 日 (金) ~6 日 (土)

場所 : 静岡県地震防災センター

査読論文発表 : 39 件, 一般論文ポスター発表 : 47 件

(4) 地域安全学会論文集・梗概集の刊行

- ・ 春季研究発表会において「地域安全学会梗概集№26」を刊行した。
- ・ 秋季研究発表会において「地域安全学会論文集№13」を刊行し、論文奨励賞（3名）を選出した。
- ・ 研究発表会論文と電子ジャーナル論文から、論文賞（1名）を選出した
- ・ 秋季研究発表会において「地域安全学会梗概集№27」を刊行した。

(5) 電子ジャーナル論文集の刊行

電子ジャーナル№14をホームページ上に公開し11編の電子ジャーナル論文の閲覧を開始した。

(6) ニュースレター発行とホームページ管理

2010年度はニュースレター№71-№74の計4号を発行し、学会ホームページ上に掲載した。今後、学会の広報活動の柱としてホームページを位置づけ、引き続き内容の充実を図っていくこととした。

(7) 会員メーリングリストによる情報提供

会員への迅速な情報発信を目指して、メールによる情報配信を行った。個人情報保護を考慮しつつ、今後、効率的な会員サービスと会員管理を進めた。

(8) 公益法人化に向けた検討

地域安全学会の将来構想を踏まえて、引き続き公益法人化に向けた検討を実施した。

(9) 企画研究小委員会研究活動

企画研究小委員会において5テーマについて研究活動を実施した。

(10) 受託研究の実施

都市防災美化協会から受託した「時代の潮流をふまえた防災まちづくりのあり方に関する研究」を実施した。

(11) 地域安全学会技術賞の選考

表彰委員会において第4回技術賞の選考を行い、計4件の応募に対し、今年度は該当なしと決定した。

(12) 韓国防災学会との研究交流

2010年11月26日～27日に開催された韓国防災学会10周年シンポジウムに宮野福会長が参加し、地域安全学会からの祝辞伝達と講演を行った。

2011年2月24日に開催された韓国防災学会大会における日韓協同発表会に、大西理事、市古会員、ジョン／ピョンピョ会員が参加し研究発表を行った。

(13) 防災学協会連合組織への参加

防災学協会連合組織に参加し、多角的、多面的な防災対策を実現するた学協会横断の学際的な取り組みを進めた。

(14) シンポジウム等の共催・参加

2010年7月開催の安全工学シンポジウムを引続き共催した。

(15) 役員選挙の実施

2011年度新役員選挙を実施し、理事12名、監事1名を選出した。

(16) 会員数および年会費納入（2011年3月末）

	会員数	会費納入状況		
		過年度	本年度	次年度
賛助会員	0	—	—	—
正会員	533	40(内退会者2)	468	—
学生会員	60	6	45	—

補足：会費の納入について

- ・2011度の会費振込み用紙は5月に発送済み。
- ・2月末時点で2年連続の未納者は理事会での決定により退会となる。
- ・正会員でない宛職理事および顧問は、特別会員として会費を請求しない。

2) 2010 年度決算

決算に関して、井野監事および翠川監事による監査を受けた。指摘された修正を取り入れた以下の決算報告に対して承認をいただいている。

地域安全学会 2010 年度決算報告

地域安全学会 2010年度決算				
収入の部				(単位:円)
科目	予算	決算	比較	備考
(1) 一般事業				
会費収入	2,580,000	2,776,000	▲196,000	今年度、正会員 462名, 学生会員 40名 (過年度入金、正会員 34名、学生会員 8名)
販売収入	80,000	24,000	56,000	DVD, 論文集, 梗概集等頒布
小計	2,660,000	2,800,000	▲140,000	
(2) 総会及び春の研究発表会				
梗概集登載料	350,000	280,000	70,000	10,000×28編
梗概集頒布	120,000	112,000	8,000	4,000×28部
懇親会費	320,000	222,000	98,000	一般6,000×34名, 学生2,000×9名
小計	790,000	614,000	176,000	
(3) 秋の研究発表会				
梗概集登載料	350,000	287,500	62,500	2500円×115ページ
梗概集頒布	320,000	168,000	152,000	4,000×42部
懇親会費	340,000	300,000	40,000	一般6,000×46名, 学生2,000×12名
小計	1,010,000	755,500	254,500	
(4) 論文集の刊行				
論文査読料	800,000	810,000	▲10,000	10,000×81編 (ただし4名、取り消しにより返金)
論文登載料	1,500,000	1,680,000	▲180,000	1ページ2,500円×672ページ
論文集頒布	280,000	164,000	116,000	4,000×41部
小計	2,580,000	2,654,000	▲74,000	
(5) 受託研究				
都市防災美化協会	3,000,000	3,000,000	0	時代の潮流をふまえた防災まちづくりのあり方に関する研究
小計	3,000,000	3,000,000	0	
(6) その他				
前期繰越金	4,053,317	4,053,317	0	前期より
雑収入	900	39,149	▲38,249	受取利息
小計	4,054,217	4,092,466	▲38,249	
合計	14,094,217	13,915,966	178,251	

支 出 の 部				(単位：円)
科 目	金額			備 考
(1) 総務・広報				
1) 選挙管理委員会	100,800	0	100,800	投票用紙送付・返送切手 80×630×2
2) 理事会	400,000	694,890	-294,890	会場費、理事交通費
3) 総会	100,000	142,456	-42,456	郵送費80×630, 出欠葉書50×630 等
4) 広報委員会				
ニュースレター発行費	120,000	0	120,000	編集補助費は支出せず
サーバー・HP運営費	300,000	400,000	-100,000	田中氏作業費
5) 事務局				
事務局委託費	600,000	600,000	0	50,000×12ヶ月、(財)都市防災研究所
管理用データベース運用費	150,000	100,000	50,000	
送料・振込手数料	150,000	119,890	30,110	
事務消耗品費	100,000	84,429	15,571	
諸経費	250,000	438,830	-188,830	印刷費・交通費(名簿編集費268500円、査読料返却40000円を含む)
小 計	2,270,800	2,580,495		
(2) 学術・国際				
1) 学術委員会				
会場費	50,000	127,120	▲77,120	
学術委員旅費	400,000	182,980	217,020	
論文投稿システム運用費	450,000	477,000	▲27,000	システム運営・サーバー保守等委託費
電子ジャーナル論文運用費	300,000	300,000	0	システム運営・改修等委託費
論文集印刷費	1,400,000	1,215,900	184,100	300部
通信費	42,000	36,180	5,820	切手代
業務支援作業報酬	100,000	117,580	▲17,580	
2) 表彰委員会				
メダル作成費他	30,000	39,291	▲9,291	
3) 国際交流委員会				
運営費	100,000	0	100,000	
小 計	2,872,000	2,496,051	375,949	
(3) 研究発表会				
1) 春季研究発表会				
梗概集作成費	300,000	213,213	86,787	100部
事前打合せ旅費	50,000	27,040	22,960	
運営費	300,000	323,797	-23,797	講師謝礼・交通費、アルバイト費等
懇親会費	350,000	278,893	71,107	
2) 秋季研究発表会				
梗概集作成費	350,000	222,243	127,757	150部
会場設営費	400,000	271,845	128,155	ポスター発表用パネル設営等
運営費	350,000	263,491	86,509	アルバイト費、現地雑費等
懇親会費	400,000	371,763	28,237	
3) 安全工学シンポジウム				
会議旅費	30,000	0	30,000	
共催金	20,000	20,000	0	
小 計	2,550,000	1,992,285	557,715	
(4) 研究運営費				
1) 企画研究				
運営費	450,000	208,120	241,880	
2) 受託研究	3,000,000	2,291,223	708,777	都市防災美化協会委託研究
小 計	3,450,000	2,499,343	950,657	
(5) その他				
予 備 費	2,951,417	4,347,792	▲1,396,375	次期繰越金
小 計	2,951,417	4,347,792	▲1,396,375	
合 計	14,094,217	13,915,966	178,251	
2011年 3月 31日				地域安全学会
上記の通り収支決算を報告いたします。				監事 井野 盛夫 監事 翠川 三郎

3) 2011 年度役員の改選結果

(1) 改選対象役員

1) 理事

池田 浩敬	富士常葉大学大学院環境防災研究科
岩田 孝仁	静岡県危機管理部
加藤 孝明	東京大学生産技術研究所
清野 純史	京都大学大学院工学研究科
重川 希志依	富士常葉大学大学院環境防災研究科
庄司 学	筑波大学大学院システム情報工学研究科
立木 茂雄	同志社大学社会学部
能島 暢呂	岐阜大学工学部
村尾 修	筑波大学大学院システム情報工学研究科
目黒 公朗	東京大学生産技術研究所
矢代 晴実	東京海上日動リスクコンサルティング株式会社
山崎 文雄	千葉大学大学院工学研究科

2) 監事

翠川 三郎	東京工業大学大学院総合理工学研究科
-------	-------------------

以上 13 名

(2) 選出役員

規定により以下の理事、監事を無競争で選出した。

1) 理事

池田 浩敬	富士常葉大学大学院環境防災研究科
岩田 孝仁	静岡県危機管理部
加藤 孝明	東京大学生産技術研究所
清野 純史	京都大学大学院工学研究科
越村 俊一 [#]	東北大学
重川 希志依	富士常葉大学大学院環境防災研究科
庄司 学	筑波大学大学院システム情報工学研究科
立木 茂雄	同志社大学社会学部
能島 暢呂	岐阜大学工学部
村尾 修	筑波大学大学院システム情報工学研究科
目黒 公朗	東京大学生産技術研究所
矢代 晴実	東京海上日動リスクコンサルティング株式会社

2) 監事

翠川 三郎	東京工業大学大学院総合理工学研究科
-------	-------------------

以上 13 名

([#]2011 年度新規選出)

2011 年度地域安全学会役員

2011.7.23 現在

会 長	重川希志依	富士常葉大学大学院環境防災研究科	理事会・総会・経理・公益法人化担当・東日本大震災特別委員会
副会長	宮野 道雄*	大阪市立大学大学院生活科学研究科	会員担当・公益法人化担当・東日本大震災特別委員会委員長
副会長	立木 茂雄	同志社大学社会学部	国際交流委員会(副), 公益法人化担当・東日本大震災特別委員会
理 事	池田 浩敬	富士常葉大学大学院環境防災研究科	選挙管理委員会(正)
理 事	糸井川 栄一*	筑波大学大学院システム情報工学研究科	研究運営委員会(正)・東日本大震災特別委員会
理 事	岩田 孝仁	静岡県危機管理部	秋季研究発表会 (副)
理 事	大西 一嘉*	神戸大学大学院工学研究科	表彰委員会(副)・東日本大震災特別委員会
理 事	岡田 成幸*	北海道大学大学院工学研究院	広報委員会
理 事	加藤 孝明	東京大学大学院工学系研究科	学術委員会(正), 企画研究小委員会(副)・東日本大震災特別委員会
理 事	柄谷 友香*	名城大学都市情報学部	広報委員会(副), 東日本大震災特別委員会
理 事	清野 純史	京都大学大学院工学研究科	選挙管理委員会(副)
理 事	越村 俊一#	東北大学災害制御研究センター	広報委員会, 東日本大震災特別委員会
理 事	佐土原 聡*	横浜国立大学大学院 環境情報研究院	国際交流委員会(正)・東日本大震災特別委員会
理 事	庄司 学	筑波大学大学院システム情報工学研究科	学術(電子ジャーナル正)・東日本大震災特別委員会
理 事	高梨 成子*	榊防災&情報研究所	広報委員会
理 事	田中 聡*	富士常葉大学大学院環境防災研究科	学術委員会(副), 秋季研究発表会 (正), 防災学協会連合組織担当・東日本大震災特別委員会
理 事	中林 一樹*	首都大学東京大学院都市科学研究科	研究運営委員会(副)
理 事	能島 暢呂	岐阜大学工学部	表彰委員会(正)・東日本大震災特別委員会
理 事	牧 紀男*	京都大学防災研究所	学術(電子ジャーナル副), 春季発表会実行委員会 (副), 防災学協会連合組織担当・東日本大震災特別委員会
理 事	松岡 昌志*	産業技術総合研究所	広報委員会, 東日本大震災特別委員会
理 事	村尾 修	筑波大学大学院システム情報工学研究科	広報委員会(正)
理 事	村上 ひとみ*	山口大学大学院理工学研究科	公益法人化担当, 企画研究小委員会#1(正)
理 事	目黒 公郎	東京大学生産技術研究所	春季発表会実行委員会 (正)
理 事	森 伸一郎*	愛媛大学大学院理工学研究科	企画研究小委員会(正), 東日本大震災特別委員会
理 事	矢代 晴実	東京海上日動リスクコンサルティング株式会社	安全工学シンポジウム担当
理 事	伊藤 克己	東京消防庁防災部	宛職
理 事	横田 真二	総務省 消防庁 防災課	宛職
理 事	瀬良 智機	国土交通省都市・地域整備局都市・地域安全課	宛職
理 事	古賀 俊行	国土交通省 河川局 防災課災害対策室	宛職
理 事	越智 繁雄	内閣府 参事官 (地震・火山対策担当)	宛職
監 事	井野 盛夫#	富士常葉大学環境防災学部	
監 事	翠川 三郎*	東京工業大学大学院総合理工学研究科	

*2011 年度末に改選予定の理事・監事, #2011 年度新規選出

顧問

伊藤 滋	小川 雄二郎	梶 秀樹	片山 恒雄	亀田 弘行
熊谷 良雄	高野 公男	長能 正武	濱田 政則	林 春男
村上 處直	村上 雅也	室崎 益輝	宮本 英治	吉井 博明

4) 2011 年度事業計画

(1) 理事会の開催

2011 年度は理事会を下記のとおり開催する。

- 第 1 回 2011 年 5 月 27 日 (金) 長崎県島原市
- 第 2 回 2011 年 7 月 23 日 (土) 東京
- 第 3 回 2011 年 9 月 10 日 (土) 東京
- 第 4 回 2010 年 11 月 11 日 (金) 静岡
- 第 5 回 2012 年 1 月 28 日 (土) 東京
- 第 6 回 2012 年 3 月 24 日 (土) 東京

(2) 総会・春季研究発表会・公開シンポジウムの開催

総会・春季研究発表会・公開シンポジウムを下記のとおり開催する。

- 日時：2011 年 5 月 27 日 (金)～29 日 (日)
- 場所：長崎県島原市九十九ホテル

(3) 秋季研究発表会の開催

秋季研究発表会を下記のとおり開催する

- 日時：2011 年 11 月 11 日 (金)～12 日 (土)
- 場所：静岡県地震防災センター

(4) 地域安全学会論文集・梗概集の刊行

春季研究発表会において「地域安全学会梗概集№28」を刊行する。

秋季研究発表会において「地域安全学会論文集№14」を刊行し論文奨励賞を選出する。

秋季研究発表会において「地域安全学会梗概集№29」を刊行する。

電子ジャーナルを発行する。研究発表会論文と合わせて論文賞を選出する。

(5) 広報活動の強化と会員への情報提供の充実

会員サービスの向上を目指して、会員へのメールによる各種情報配信、ホームページによる情報提供、印刷物による情報発信について、各々の機能分化した情報提供を実施する。

(6) 企画研究小委員会研究活動

企画研究小委員会「地域の地震体験談を活用した多世代防災活動」，「講座地域安全学(仮称)出版」，「突発事態を考慮した大型行事の総合安全対策に関する研究」の研究活動を実施する。

(7) 技術賞の選出

表彰委員会において第 5 回地域安全学会技術賞の選考を行う。

(8) 国際交流の推進

韓国防災学会，台湾の防災関連学会・防災研究者との交流を推進する。

(9) 役員選挙の実施

2012 年度新役員選挙の実施し，理事 13 名，監事 1 名を選出する。

(10) 東日本大震災に関する支援・研究活動の推進 未修正

東日本大震災学協会連絡協議会への参加とともに，学会内に東日本大震災特別委員会を設置し，支援・研究活動を実施する。

5) 2011 年度予算

地域安全学会 2011 年度予算

収入の部		(単位:円)
科目	金額	備考
(1) 一般事業		
会費収入	2,580,000	正会員 500名, 学生会員 40名
販売収入	30,000	DVD, 論文集, 梗概集等頒布
小計	2,610,000	
(2) 総会及び春の研究発表会		
梗概集掲載料	320,000	10,000×32編
梗概集頒布	120,000	4,000×30部
懇親会費	260,000	一般6,000×40名, 学生2,000×10名
小計	700,000	
(3) 秋の研究発表会		
梗概集掲載料	350,000	10,000×35編
梗概集頒布	200,000	4,000×50部
懇親会費	340,000	一般6,000×50名, 学生2,000×20名
小計	890,000	
(4) 論文集の刊行		
論文査読料	800,000	10,000×80編
論文掲載料	1,500,000	25,000×60編
論文集頒布	200,000	4,000×50部
小計	2,500,000	
(5) その他		
前期繰越金	4,348,312	地域安全学会
雑収入	900	受取利息
小計	4,349,212	
合計	11,049,212	

支 出 の 部

(単位：円)

科 目	金額	備 考
(1) 総務・広報		
1) 選挙管理委員会	100,800	投票用紙送付・返送切手 80×630×2
2) 理事会	600,000	会場費, 理事交通費
3) 総会	150,000	郵送費80×630, 出欠葉書50×630 等
4) 広報委員会		
ニュースレター発行費	60,000	編集補助110,000×6回
サーバー・HP運営費	300,000	
5) 事務局		
事務局委託費	600,000	50,000×12ヶ月
管理用データベース運用費	100,000	
送料・振込手数料	150,000	
事務消耗品費	100,000	
諸経費	400,000	印刷費・交通費
小 計	2,560,800	
(2) 学術・国際		
1) 学術委員会		
会場費	120,000	
学術委員旅費	200,000	
論文投稿システム運用費	450,000	システム運営・サーバー保守等委託費
電子ジャーナル論文運用費	300,000	システム運営・改修等委託費
論文集印刷費	1,400,000	300部
通信費	42,000	切手代
業務支援作業報酬	100,000	
2) 表彰委員会		
メダル作成費他	40,000	
3) 国際交流委員会		
運営費	100,000	
小 計	2,752,000	
(3) 研究発表会		
1) 春季研究発表会		
梗概集作成費	250,000	100部
事前打合せ旅費	50,000	
運営費	300,000	講師謝礼・交通費, アルバイト費等
懇親会費	350,000	
2) 秋季研究発表会		
梗概集作成費	300,000	150部
会場設営費	300,000	ポスター発表用パネル設営等
運営費	300,000	アルバイト費, 現地雑費等
懇親会費	400,000	
3) 安全工学シンポジウム		
会議旅費	30,000	
共催金	20,000	
小 計	2,300,000	
(4) 研究運営費		
1) 企画研究		
運営費	900,000	
小 計	900,000	
(5) その他		
予 備 費	2,536,412	次期繰越金
小 計	2,536,412	
合 計	11,049,212	